

令和6年10月15日亀岡市教育委員会会議録

1 開会 午後3時07分
閉会 午後3時55分

2 出席委員

神 先 宏 彰 教育長
北 村 真 也 教育長職務代理者
末 永 礼 子 委 員
出 藏 裕 子 委 員
秋 山 伸 夫 委 員
松 浦 千 弘 委 員
野々村 誠 一 委 員

3 欠席委員

なし

4 出席事務局職員

森 岡 浩 之 教育部長
川 口 雅 彦 次長兼総括指導主事
松 野 文 彦 教育総務課長
今 西 恵 一 学校教育課長
黒 田 貴 子 学校教育課教育支援担当課長
土 川 博 社会教育課長
宮 本 かおり 社会教育課人権教育担当課長
岩 崎 盛 雄 学校給食センター所長
小 川 博 久 図書館長
片 山 久仁彦 みらい教育リサーチセンター所長
山 内 久美子 みらい教育リサーチセンター副所長兼まなびプロモーション係長事務取扱兼まなびサポート係長事務取扱
榎 本 祐 輔 教育総務課総務係長

5 傍聴者

なし

6 議事の概要

(1) 開会

○教育長が開会を宣言。

(2) 前回会議録の承認

令和6年9月18日に開催した定例会の会議録を確認し、承認した。

(3) 教育長からの報告

○教育長から以下の報告があった。

◎亀岡市関係

- ・給食調理配送業務業者選定に係るプロポーザルを実施した。
- ・石野善司氏旭日小綬章受章祝賀会に出席した。
- ・亀岡市ラグビーフットボール協会20周年記念式典・祝賀会に来賓として出席した。
- ・石田梅岩先生墓前祭として法要が行われ、参列した。
- ・令和6年秋の全国交通安全運動に係る街頭啓発活動が市内各所で行われたが、加塚交差点付近で啓発活動にあたった。
- ・有事の際を想定して年3回オンラインで校園長会議を行っているが、2回目のオンライン校園長会を開催した。
- ・市議会定例会9月議会が全議案を可決いただき、休会した。
- ・「第31回花づくりコンクール」授賞式がギャラリーかめおかで行われ、教育長賞の交付を行った。
- ・令和6年度第43回亀岡市小学校児童陸上運動交歓記録会がブロック毎に行われた。
- ・口丹波私立幼稚園PTA連合会令和6年度陳情・懇談会が行われた。今年度は、各幼稚園から7事項の陳情・要望が行われ、副市長（市長代理）及び教育長から回答した。

◎国・府等の関係

- ・令和6年度第2回京都府都市教育長協議会が南丹市で開催され、出席した。今回は、教育委員会事務局体制について、児童クラブについて、中学校の部活動の地域移行について、関西万博の対応についてなど多くの議題について協議し、情報共有を図った。
- ・令和6年度口丹波中学校総合体育大会駅伝競走の部が京丹波町で行われた。

(4) 報告事項

- ①令和6年度スタジアブロードプログラムについて
- ②人権教育講座の特設講座について
- ③公立学校情報機器整備事業に係る各種計画の策定について

○各課長等からの報告を受けて、委員から次の質問・意見があった。

<令和6年度スタディアブロードプログラムについて>

- 末 永 委 員 クニッテルフェルト市への派遣であるが、資料には10名で名簿参照となっている。
個人名を知りたいわけではないが、参加する学校等のバランスはどのようになっているか。
- 学 校 教 育 課 今年、各学校1名というわけではなく、全体で募集した。
教育支援担当課長 結果として、各学校1名以上となり、中2・中3で10名である。
- 野 々 村 委 員 参加した生徒の感想等を後日この場で報告し、共有してほしい。
- 学 校 教 育 課 長 参加した生徒の報告会を予定しているので、その内容を委員会で報告させていただく予定である。
- 松 浦 委 員 スティルウォーター市からの受入でホームステイ先が7家庭となっているが、不測の事態に備えて、待機（予備）家庭はあるか。
- 学 校 教 育 課 長 待機家庭としては準備していない。
送迎等を含め突発的な対応は、受入を決定している7家庭で協力体制をお願いしている。
- 松 浦 委 員 この質問をした意図は、過去の経験からである。
アメリカ等の国土の大きい国からくる子どもは、住居に関する感覚が日本と異なる。
ホームステイを受け入れるために6畳1間の快適な環境を用意したつもりが、倉庫に閉じ込められたと自宅に泣いて連絡したということがあった。
住居や食事など異なる文化により発生するトラブルがあるので、そういった意味で待機家庭があれば、対応できるのではないかと思ったところである。
- 教 育 長 確かに色々なトラブルは想定されるが、これまでの経験から臨機応変に対応していくことができると考えている。

<人権教育講座の特設講座について>

- 出 藏 委 員 以前報告のあった女性集会の終了により、今回の特設講座を行うのか。
- 社 会 教 育 課 替わりというわけではなく、現在の課題であるので取
人権教育担当課長 り組むものである。
- 出 藏 委 員 開催日が火曜日なので、参加者数が気になるところである。私も時間があれば参加したい。

<公立学校情報機器整備事業に係る各種計画の策定について>

北村職務代理者 添付している資料「端末整備・更新計画（案）」について、説明してほしい。

特に資料に記載のある表内の②から⑧について、説明をお願いします。

みらい教育リサーチセンター副所長 令和6年度と令和7年度以降で異なる。

令和6年度について

①：各年度の児童生徒数（5月1日の予想値）

②：予備機を含む整備上限台数 ①×1.15
予備（児童生徒数の最大15%）

③：予備機を除いた整備台数

⑥：予備機の整備台数

令和7年度以降について

①：各年度の児童生徒数（5月1日の予想値）

②：予備機を含む整備上限台数 ①×1.15－前年度までの③累計－前年度までの⑥累計

③：予備機を除いた整備台数

⑥：予備機の整備台数

※ただし基金事業における令和10年度までの整備台数の上限は、

令和10年度の児童生徒数5,884人＋予備機15%（882）＝6,766

であるため、それを超える分

（1,019－621＝398）は、補助金の対象外となる。

本市は、資料中にも記載のあるとおり、小学6年生が使用した端末は、再利用又は再資源化を行い、中学3年生が使用した端末は、卒業時に譲与する。

その他の学年は、進級後も自身の端末を引き続き利用するため、新たに入学する小学1年生及び中学1年生が使用する端末を整備する。

他の市町村は、特定年度で一括更新するため、補助金の対象の範囲で更新するところが多いが、本市は子どもファーストの取組としてこのような方法で端末を整備することとしている。

北村職務代理者 課題・問題点はあるか。

みらい教育リサーチセンター副所長 大きな課題としてはないが、端末を更新する時期により端末の世代が異なっている。

それゆえ、一括更新する他市町村に比べ管理が煩雑となっている。

秋山委員 端末を更新するということでそれなりに経費が掛かると思う。

端末の選定仕様を考えるにあたり、亀岡市は iPad を選定しているが、何か根拠を持っているか。

みらい教育リサーチセンター副所長 端末導入当初に、府の有識者会議での結果や、国のガイドライン等により決定している。

出藏委員 導入した端末の世代により経年劣化も異なると思う。

ある保護者から端末が故障してから1週間たつが、予備機がないということで、端末がない状態であると聞いている。本当に予備機がないのか、こういった事態を想定した予備機は、用意しているのか。

みらい教育リサーチセンター副所長 予備機は用意している。

昨年度までは、学校に予備機を配備していたが、学年により端末の世代が異なり、管理が煩雑になったため、みらい教育リサーチセンターで予備機を一括管理している。

学校から連絡が入り次第、1～2日で予備機の設定をして届け、使えない状態が最小限になるようにしているので、今回の事象については、後ほど詳細をうかがいたい。

野々村委員 添付資料「1人1台端末の利活用に係る計画」2ページ目の中段に「様々なリスクが潜在する情報社会において自律的に行動できる力を養います。」とある。

この自律的とは、どのような意味であるか。

例えば、リスクを安全に扱えるような行動を促すことや注意を払えることなどを指しているのか。

みらい教育リサーチセンター副所長 「様々なリスクが潜在する情報社会において自律的に行動できる力を養う」とは、危険があることを認識したうえで、著作権侵害や誹謗中傷しないよう、ネットの書き込みについても自分を律することができるような行動をいう。

そして、問題が起こったときは、生徒指導を行い、社会に出た時にも自分の行動に責任が持てるなどのモラルを身につけるようにするためにこのような表現をしている。

(5) その他

○次回の教育委員会について案内

日時：11月19日（火）14時から
場所：800会議室

（6）閉会

○教育長が閉会を宣言

以 上

○教育長職務代理者

○委 員

○委 員

○委 員

○委 員

○委 員

○教 育 長

(調整者 教育総務課長)